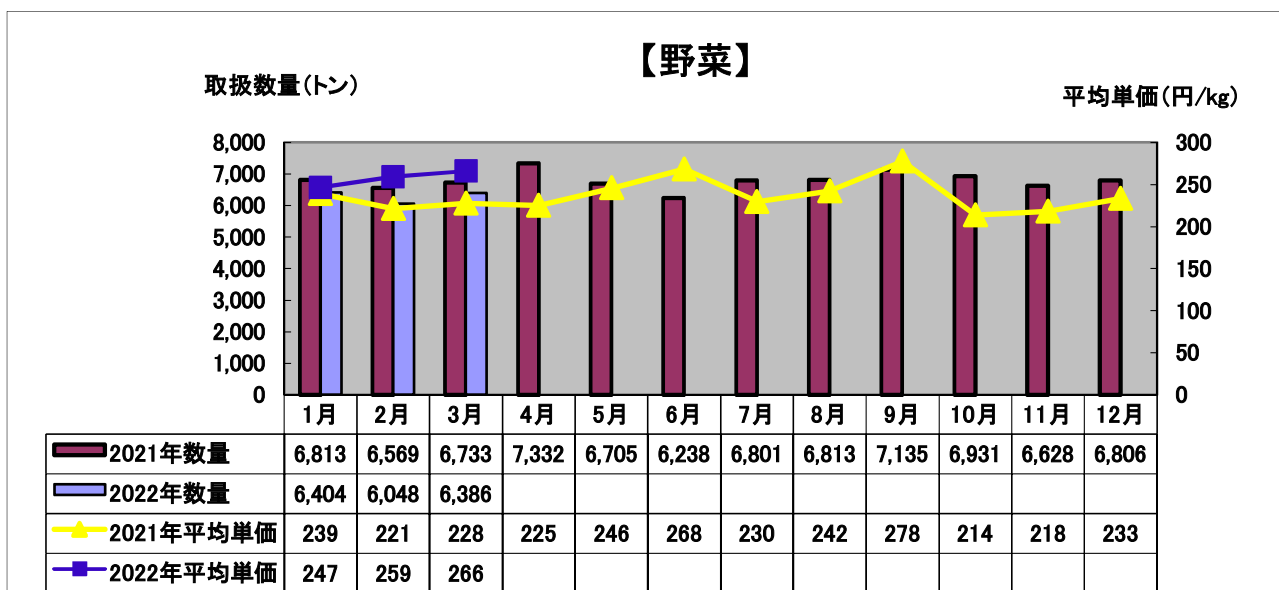


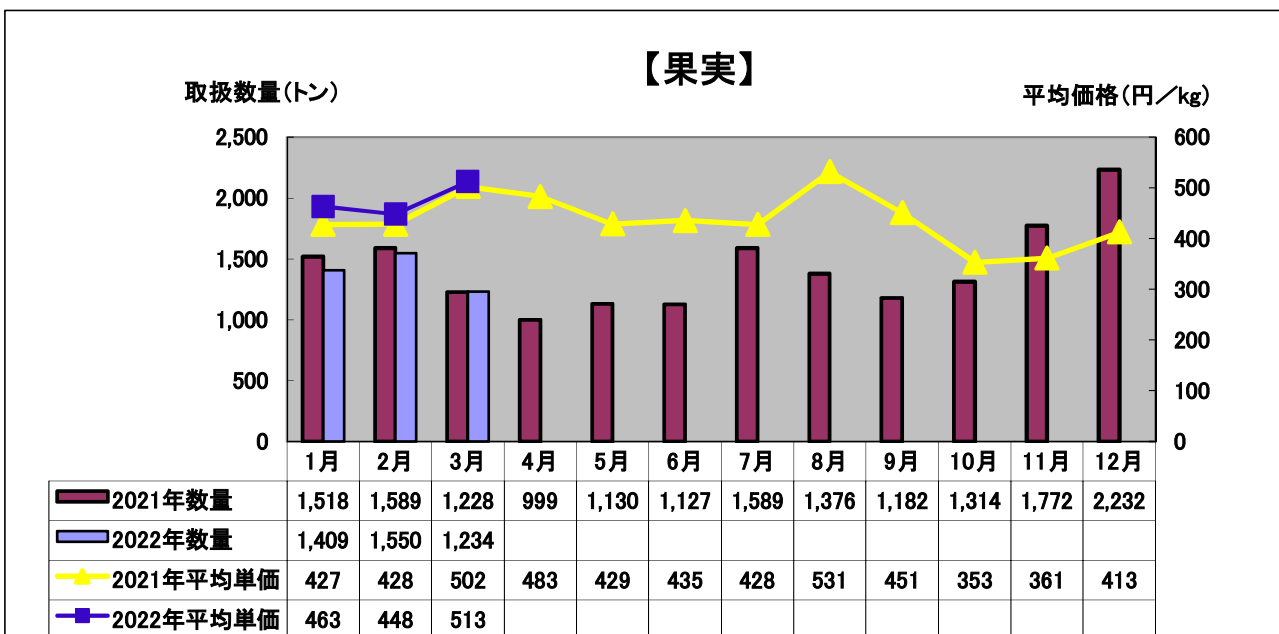
令和4年(2022年)3月 青果部 種類別市況



3月の野菜類は、朝晩の冷え込みによる生育の遅れが見られる品目が多く、入荷はやや減少となりました。

蔓延防止措置が解除されたことにより、需要の高まりがみられ平均単価は高く推移しました。

前年比数量 94.8%、単価 116.6%で終了しました。



3月の果実類は、いちごの出荷が好調であったが、一方で、りんごの出荷減等があり、全体的な入量は横ばいで推移しました。平均単価も前年並みで推移しました。

前年比数量 100.4%、単価 102.1%で終了しました。